

# 令和4年度錦東小学校津波避難訓練参加者アンケート【結果】

## 【参加者】

錦東小学校児童 146名

地域住民等 53名

計 199名

※ 訓練に参加した、学校職員、警察官、消防団員等は未計上

## 1 回答者について

### (1) 参加者の所属等

■学校関係者 31名 ■地域住民 28名 ■その他 9名

### (2) 性別

■男性 35名 ■女性 33名 ■その他（答えたくないも含む）0名

### (3) 年代

■10代未満 0名 ■10代 0名 ■20代 6名 ■30代 7名

■40代 17名 ■50代 4名 ■60代 15名 ■70代 13名

・80代以上 5名

## 2 津波災害に対する、これまでのあなたの意識や考えを教えてください。

### (1) あなたは、自分のお住まいの地域が、津波浸水想定区域内であることを知っていましたか？

■ 知っていた 63名

■ 知らなかった 3名

■ その他 (金山地区(参観者))

### (2) 津波災害時において、あなたがこれまで考えていた避難先はどちらですか？

■ 錦東小学校 27名

■ 市営錦団地 13名

■ 南部アリーナ 25名

■ その他 ・地域の保育所 ・勿来二中 ・夫の会社 ・錦中学校  
・家の2階 ・親戚宅 ・高速道路バスターミナル  
・錦興行

### (3) 津波災害時における避難場所までの、あなたの避難方法を教えてください。

■ 徒歩 31名

■ 自転車 1名

■ 自家用車 35名

■ その他 ・特になし

### (4) あなたは、地震や津波などに備えて、非常持出品等を準備していますか？

■ 準備している 39名

■ 準備していない 25名

■ その他 ・薬と水のみ

## 3 今回の津波避難訓練に参加した感想を教えてください。

### (1) 津波避難ビルへの避難方法について理解することができましたか？

■ 理解できた 68名

■ 理解できなかった 0名

■ その他 0名

### (2) 今後もこのような防災訓練を実施すべきと思いますか？

■ 思う 64名

■ 思わない 0名

■ どちらでもない 3名

■ その他 0名

〈錦東小学区の主な災害リスク〉

○ 地震・津波災害 ○ 大雨による河川のはん濫、内水はん濫

(3) 今後、実施すべきと考える訓練についてお聞きします。

- 津波避難訓練 47名
- 大雨などを想定した避難訓練及び避難所開設訓練 32名
- その他 ・Jアラート（北朝鮮ミサイル）

4 訓練に参加したことで、津波災害に対して、あなたの意識や考えが変わったことがあれば、ご記入ください。

【回答があった意見】

- ・訓練の意義感じました。
- ・訓練の必要性。
- ・想定ではなく実感する事ができた。
- ・防災意識を高めるのが大事。
- ・今までは集合して訓練をしたりしていたが、今回は何人集まるかわからない状況で実施されたので有意義であったと思う。
- ・自然災害は昼間だけではないことを意識づけるいい機会になったと思います。
- ・実際に体験する事によって危険か所を意識する事ができました。
- ・重要性について理解できた。
- ・安全に落ちついて行動すること。
- ・市営団地は高い建物けど何故錦中学校でないんでしょうか。
- ・非常用持出品の準備不足？。
- ・定期的に実施するべき。
- ・回覧板等で定期的に地区ごとの避難場所や具体的な持ち出し品などを広報してほしい。
- ・錦東小学校の建物を超える大津波が起きた場合…。想像すると恐ろしいと思います。  
自宅近くの児童がどれ位(何人)いるのか、はじめて知りました。
- ・「屋上避難場所」が確認でき良かったと思いました。
- ・高所建造物(ヤグラのようなもの)の設置が必要と思う。
- ・避難場所は良いと思いますが、人数が逃げきれないと思います。避難場所を多くして下さい。
- ・海に近い地区なので、定期的にあると意識づけができると思った。
- ・実際津波の時、小学校には避難しないのでそういう訓練もしてほしい。
- ・災害にすぐ対処できるように訓練するのは、とてもいい事だと思いました。
- ・足元ばかりみていたので、前や上もみて歩きたいです。
- ・冷静な判断が重要。
- ・今まで子供たちが学校にいる時しか実際訓練したことがなかったので、歩いてみると水が今来たら…とかバイパスを子供たちだけで渡った方が良いのか…など、今後色々な場合を想定して何パターンも訓練が必要だと思いました。
- ・体や足の不自由な方には災害時であっても積極的にサポートが必要だと思いました(屋上までの階段が大変等あるので)。

- ・災害に備え準備することで心に余裕もうまれると思いました。
- ・学校と地域が連携できる機会となりよかった。
- ・学校・地域・家庭の協力で子どもたちの安全を守ることができ、とても良かったです
- ・自分の意識ではありませんが、このような訓練をすることで錦東小が津波避難ビルとなっていることや、津波が来る可能性がある場所なんだということが改めて周知されて良かったと思います。
- ・夜や早朝だのにげるのは大変だ!!と。
- ・あらゆる場面を想定した準備・心がまえが必要だと思いました。
- ・定期的に訓練をすると意識づけになると思った。
- ・今回の訓練を通して地域との連携ができたことも大きな成果でした。
- ・自宅や学校以外で被災した際には地域住民との協力が大切であるという意識が強くなった。
- ・実際に津波が起きた時の児童の動きや教員の動きを考えることによって新たな発見や課題が分かった。  
人員確認で数名合わなかったのも、正確に人数を把握できるような確認の仕方を考えた。
- ・地域ぐるみで声をかけ合いながら共に避難する大切さ。
- ・どこにまず逃げるか確認できたと思う。
- ・登下校時の訓練も大切だと思った。